

特別支援学校等の指導充実事業

平成21年度予算額

1億円

特別支援学校等における障害の重度・重複化、多様化などの喫緊の課題に対応し、自立と社会参加に向けた指導の改善を図るための施策を総合的に行う。

○特別支援教育研究協力校

・特別支援学校や小・中学校等の特別支援教育に関する教育課程の編成又は学習指導の方法等について実践研究を行う。

委託

複数校の協力

10都道府県教育委員会

関係機関との連携

- 障害の重度・重複化、多様化に対応した効果的な指導内容・方法に関する研究
- 関係機関と連携した職業教育や進路指導の改善に関する研究
- 訪問教育に関する研究
- 小・中学校等において、発達障害をはじめとした障害のある児童生徒等への指導に関する研究
- 特別支援学校と小・中学校等との連携の下、地域における特別支援教育の改善・充実にに関する研究

○OPT、OT、ST等の外部専門家を活用した指導方法等の改善に関する実践研究事業

・特別支援学校において、PT、OT、ST等の外部専門家を活用し、医学的、心理学的などの専門的な視点から指導方法等の改善等について、モデル的な実践研究を実施する。

委託

PT(理学療法士)

- 身体機能面の評価
- 運動機能の改善・向上についての指導

12都道府県・指定都市教育委員会

特別支援学校

- 教員と協力した指導の改善
- 校内研修における専門的な指導

OT(作業療法士)

- ADL(日常生活動作)の評価
- 日常生活、作業活動の改善に役立つ教材の製作

ST(言語聴覚士)

- ことばの発声・発音の評価
- 人工内耳を装着した児童生徒の聞こえの評価、改善

その他の専門家

- 心理学の専門家
- 専門の医師等

○自閉症に対応した教育課程の在り方に関する調査研究事業

・小・中学校等において、自閉症の特性に応じた教育課程の編成、自閉症の児童生徒一人一人の特性に対応した指導内容・方法等の工夫など教育課程の在り方について実践研究を実施する。

委託

9都道府県

- 自閉症の特性に応じた教育課程の編成
- 自閉症の特性に応じた指導内容・方法等